

連続セミナー「生物多様性保全に役立つ合法木材調達」第1回 海外木材生産国の現状と違法伐採対策の現在

世界の木材加工・流通の中心へと成長を遂げた中国における木材産業の現状、および世界の違法伐採の概要と先進的な違法材規制を導入した米国レーシー法、EU 木材法などの最新情報を中心に、海外からの木材および木質製品輸入に際した違法伐採と合法木材調達の今を浮き彫りにします。

- 日時 2011年10月26日(水)
- 会場 環境パートナーシッププラザ GEOC

■ プログラム

進行: 佐々木 勝教(敬称略)

- 14:00 開会
- 14:05-14:20 日本政府の違法伐採対策の推進
小澤 真虎人/林野庁木材貿易対策室長、滝 勝也/林野庁木材貿易対策室木材専門官
- 14:20-14:45 インタロダクション: 海外木材生産国の現状と違法伐採対策の現在
佐々木 勝教/国際環境 NGO FoE Japan 森林保全と生物多様性チーム
- 14:45-15:30 日本向け中国製木材製品のフットプリント(現地取材に基づいて)
山根正伸/神奈川県自然環境保全センター研究連携課長
- 15:30-15:40 質疑応答
- 15:40-15:50 休憩
- 15:50-16:35 米国レーシー法・EU 木材法～違法伐採対策の一環としての新規制
粕井まり/フェアウッド・パートナーズ
- 16:35-17:00 質疑応答 & ディスカッション
- 17:00 閉会

- 主催 フェアウッド・パートナーズ/国際環境 NGO FoE Japan、地球・人間環境フォーラム

※本連続セミナーは、林野庁補助事業である平成23年度地域材供給倍増事業の枠組みにおいて、「合法木材」の普及拡大を目的に実施されるものです

■ スピーカー紹介(敬称略)

山根 正伸(やまね・まさのぶ)

1958年大阪生まれ。神奈川県自然環境保全センター研究企画部研究連携課長。国立環境研究所客員研究員。東京農工大学非常勤講師。農学博士。専門は森林生物保全学。学生時代より丹沢山地などでニホンジカの生態調査に従事し、現在は同山地の自然再生などの調査研究に取り組んでいる。また、中ロ木材貿易問題など北東アジアの森林保全研究も行っている。主な著書は、「ロシア森林大国の内実」(編著・日本林業調査会)、「モノの越境と地球環境問題」(分担執筆・昭和堂)など。

荊井まり(もみい・まり)

1997年イギリス University of Kent at Canterbury 環境法学修士課程修了(修士号)、2003年同大学環境法学博士課程修了(博士号)。国際環境 NGO Natural Resources Defense Council サンフランシスコ支部の調査研究員などを経て、現在、ディープグリーンコンサルティング代表として企業、研究機関、NGOなどのコンサルティングを行う。FoE Japan 客員研究員、地球・人間環境フォーラムプロジェクト研究員。立教大学、跡見学園女子大学、高崎経済大学兼任講師。著書に『生物多様性とCSR:企業・市民・政府の協働を考える』(共著、2010年、信山社)。

■ 連続セミナー「生物多様性保全に役立つ合法木材調達」今後のスケジュール

日程	テーマ	場所
第2回 (2011年11月30日)	震災復興を支える国産材の現状と木材調達におけるハイリスク製品 ①仮設住宅建設における環境配慮型の木材利用 ②国産材の現状:供給の可能性と課題	環境パートナーシッププラザ GEOC
第3回 (2012年1月25日:予定)	木材利用におけるリスクとフェアウッド導入のメリット ①フェアウッドの仕組みと各種活動 ②フェアウッド調達の導入のメリットおよび導入しないことによるリスク ③国内企業等のフェアウッド調達の実践例	環境パートナーシッププラザ GEOC(予定)

■ お問い合わせ

E-Mail: info@fairwood.jp

国際環境 NGO FoEJapan / 佐々木、三柴

地球・人間環境フォーラム / 坂本、根津

Tel: 03-6907-7217 / Fax: 03-6907-7219

Tel: 03-3813-9735 / Fax: 03-3813-9737